

1 事業内容

・子宮がん・乳がん検診については、年度初に全対象者に個別受診勧奨案内を送付しているが、さらに、10月頃に未受診者を対象として再受診勧奨案内を送付し、受診率の向上を図る。

2 現行の再受診勧奨対象者

① 対象年齢（年度末年齢）

子宮がん : 22歳・24歳

乳がん : 42歳・44歳

② 受診歴の有無（子宮がん・乳がんともに共通）

ア 2・3年前に受診歴がある方

イ 過去3年間に受診歴のない方

3 再受診勧奨実施結果（30年度実績）

子宮がん

	受診歴あり			受診歴なし		
	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率
22歳	112	27	24.1%	2,501	96	3.8%
24歳	200	52	26.0%	2,187	62	2.8%
	312	79	25.3%	4,688	158	3.4%

乳がん

	受診歴あり			受診歴なし		
	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率
42歳	1,040	110	10.6%	3,291	92	2.8%
44歳	662	85	12.8%	3,904	130	3.3%
	1,702	195	11.5%	7,195	222	3.1%

※ 受診歴ありの受診率が受診歴なしに対し、子宮がんは**約7倍**、乳がんは**約4倍**の効果がでている。

この結果を受け、令和2年度は対象を受診歴ありの方に重点を置くとともに対象年齢の拡大を図り、再受診勧奨の効果を向上させる。

4 令和2年度再受診勧奨対象者

子宮がん

対象年齢	22歳～39歳の全年齢
受診歴	過去3年間に受診歴のある方
対象者数	5,117人

乳がん

対象年齢	42～60歳の偶数年齢
受診歴	過去3年間に受診歴のある方
対象者数	6,802人